



世界に希望を生み出そう

東京新都心ロータリークラブ
【よく見て、よく聞いて、よく話そう】

Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー 東京11階
TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554
HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org> E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp
会長 伊豆隆義 幹事 吉田寿人 創立 : 1988年9月21日

「スポーツを通じた教育格差のない世界の実現に向けての取り組みについて」

一般社団法人 軽井沢ARKS 代表理事 笹田 学 氏
理事 阿部祐大 氏
理事 川崎 大 氏

一般社団法人軽井沢ARKSは、2023年1月、軽井沢町に設立致しました。

未来を担う子供たちの為に、様々なスポーツを通じて仲間と共に成長出来る機会を提供していきたいと思っております。

経済格差や境遇の違いにより、気軽にスポーツを楽しむ事が難しい子供たちもいます。

こうした子供たちも平等にスポーツを楽しめる場として、当社団法人では無料で子供たちのラグビー教室を開催しております。

今後はラグビー選手に限らず、様々なスポーツで活躍する選手、また功績を残した選手や指導者を招聘し、より多くの子供たちにスポーツの楽しさを知ってもらうと共に、コミュニケーションを通じて子供たち自身が自己成長出来るように、支えとなっていきたいと思っております。

また、今後の活動といたしましては、ラグビー以外のスポーツ教室や各種イベント等の開催も予定しており、全て無料での実施開催を試みております。

こうした活動の資金は全て皆様からのご寄付により成り立っております。

今後の活動をより充実させるためには、是非とも多くの方々のご支援ご協力が必要です。

当社団法人の活動にご理解とご賛同をいただき、ご支援下さる皆様からのご寄付をお願いしております。

当日は、本活動をなぜ東京24区と言われる軽井沢で開始したかなどの背景や活動状況についてご説明させていただきますたく、どうぞ何卒よろしくお願いいたします。

《軽井沢A R K S概要》

名称：一般社団法人 軽井沢A R K S

所在地：長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉2181番地1

設立：2023年1月5日

代表理事：笹田（奥村）学

事業：ラグビーを中心とするスポーツのスクール事業

H P : <https://www.k-arks.com/>

2023年12月6日（水） 第1572回例会

「スポーツを通じた教育格差のない世界の実現に向けての取り組みについて」

一般社団法人 軽井沢ARKS

理事 川崎 大 氏（紹介者 児玉 剛 会員）

次回のプログラム

2023年12月11日（月）第1573回夜間例会

「クリスマス家族会」

会場 パークハイアット 東京 39階 ボールルーム
例会 17:45 クリスマス家族会 17:55

プロフィール

代表理事：笹田学(Manabu Sasada)

盛岡工業高校入学と同時にラグビー部に入部。2年時に全国高等学校ラグビーフットボール大会で優勝。

日本高校代表にプロップとして選出され、カナダ遠征に参加。高校卒業後は明治大学ラグビー部に入部。

1年時と4年時に全国大学ラグビーフットボール選手権大会で2度優勝。4年時には主将を務める。

また社会人チームと日本一を争う日本ラグビーフットボール選手権でも優勝し、日本一のタイトルを獲得。

明治大学卒業と同時に横河電機株式会社入社。日本代表としては1975年日本代表入り。キャップ8。

指導者としては高校日本代表コーチを経て、1991年から日本代表Fw コーチ、第2回イングランドでのW杯にも

コーチとして参加。引退後は横河電機株式会社で人財センター長、人事担当常務執行役員を歴任。

ラグビー協会では関東協会理事、日本協会理事として強化委員会副委員長、マーケット委員会委員長を歴任。

またNHK等でラグビー解説者を務める。

近年の活動として東京盛岡ふるさと会会長。東日本震災後、震災で親を亡くした子供達の高校卒業後の進学資金を全額無料で支援する「みちのく未来基金」の理事として2011年設立時から関わっている

理事：阿部祐大(Masahiro Abe)

小学校2年時に、地元の前橋ラグビースクールでラグビーを始める。高校は地元を離れ、全国大会（花園）の常連校である秋田県立秋田工業高に進学。3年時には副将を務め、スタンドオフとして全国高等学校ラグビーフットボール大会で準優勝。高校卒業後は大東文化大学へ進学。4年時には、全国大学ラグビーフットボール選手権ベスト4。

社会人チームと日本一を争う日本ラグビーフットボール選手権に出場。

卒業後は株式会社セコムへ入社。東日本社会人リーグを経て2003年セコムラグッツのメンバーとしてトップリーグ初年度からリーグへ参戦。2005年に引退後は社内不動産事業に従事し、2年連続最優秀営業賞を獲得。

2010年株式会社セコムを退社し、株式会社WRSJAPAN へ転職。オーストラリア発のラグビーブランドBLK の立ち上げと日本での販売活動に貢献。2014年株式会社イサミと個人契約。格闘技ブランドとして人気を誇っているreversalで、新たにラグビーラインを立ち上げる。これまでにない斬新でデザイン性の高いラグビーウェアを産み出し、若者を中心に人気を博している。併せて2021年スポーツアパレルを中心にデザインから生産までを手掛ける合同会社エーアールブリッジを設立。代表を務める。

理事：川崎大(Dai Kawasaki)

幼少期をジャカルタで過ごし、幼い頃から異文化に触れ合う。またサッカーを通じてジャカルタの子供たちと打ち解けた経験が、今日の信頼関係構築力の基礎となった。帰国後、高校入学と同時にラグビーを始める。立教大学では体育会ラグビー部に所属。関東大学ラグビー対抗戦で1年時から出場し、4年時には主将を務める。

大学卒業後、アマチュアラグビークラブ「タマリバクラブ」創設に携わり、全国クラブラグビーフットボール大会5度優勝。

日本ラグビーフットボール選手権出場4回。

2007年から立教大学体育会ラグビー部監督に就任。初年度に関東大学ラグビー対抗戦A グループに昇格。

1997年住友商事株式会社入社。入社から一貫して物流ビジネスに従事。総合商社の持つ幅広い事業のSCM に関与。物流センター事業ではTV 通販を中心とする国内最大級の通販物流センターの立上げ、2011年からは5年半に渡りインドネシアへ駐在し、日本ならびに同国の企業と物流事業の運営と開発に関与。2021年住友商事株式会社を退社し、2021年6月FIRST PENGUINS COMPANY を設立。代表を務める。